

8/27(土)の行事

報道発表資料の配付日時 R4年 8月24日(水) 16時00分

<p>発表項目 (行事名)</p>	<p align="center">札幌医科大学附属病院</p> <p align="center">～エクモカーを運用して「北海道防災総合訓練」に参加します～</p>
<p>概 要</p>	<p>北海道防災会議が主催する「令和4年度北海道防災総合訓練」に札幌大病院がエクモカーを運用して医療救護訓練に参加します。</p> <p>1. 日 時 令和4年8月27日(土) 10:00から訓練開始予定</p> <p>2. 会 場 伊達市(総合公園だて歴史の杜付近)</p> <p>3. 参加する訓練の内容 (1) 当院参加者:「札幌大病院DMAT(高度救命救急センター)」 (2) 訓練内容(イメージ) 伊達赤十字病院DMATと連携し「2次トリアージ」「応急処置」 ①総合公園ヘリポートに搬送された要救助者をエクモカー内に移送 ②要救助者に対し、2次トリアージ及び検査・応急処置 ③応急処置後、消防救急隊により伊達赤十字病院へ搬送(想定)</p> <p>4. その他 「北海道防災総合訓練」全体概要は、北海道のHPをご参照ください。 (8月5日報道発表資料) https://www.pref.hokkaido.lg.jp/fs/6/6/1/7/4/0/8/_/040805-02bosai.pdf</p> <p>※訓練内容のうち、<u>救出救助・医療救護訓練</u>に参加。 ※天候や新型コロナウイルスの状況により、訓練内容が変更される場合があります。</p>
<p>報道(取材)に当たってのお願い</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 訓練会場にお越しの際は事前に体調確認の上、会場ではマスク着用・手指消毒にご協力いただくとお願いいたします。発熱等症状がある場合、取材をお控えください。 ・ 会場内では、主催者の指示に従ってください。
<p>本件に関する問合せ先</p>	<p>(札幌大病院の訓練参加に関すること) 札幌医科大学附属病院 病院課長 増川愁平 (TEL 011-688-9477)</p> <p>(道防災総合訓練全体に関すること) 道庁総務部危機管理局危機対策課 国民保護係 三田 (ダイヤルイン 011-204-5008 道庁代表 (011-231-4111内線22581))</p>



令和4年度北海道防災総合訓練の実施について

1 訓練目的・内容

北海道地域防災計画に基づき、北海道、防災関係機関、関係市町村が共同で大規模な地震・津波災害を想定した訓練を実施して各種災害応急対策計画の実効性を検証し、北海道の災害対応力強化を図る。

2 主 催

北海道防災会議

3 訓練想定

日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震に伴い、太平洋沿岸地域に巨大津波が発生

4 訓練内容等

日程・地域	参加市町村等	
第1期 8月6日(土) 終了 渡島・根室振興局管内 6市町	メイン会場 函館市、七飯町	参加市町村 森町、北斗市、別海町、根室市
第2期 8月27日(土) 胆振・日高・十勝・釧路 振興局管内 20市町村	メイン会場 伊達市・白老町	参加市町村 室蘭市、豊浦町、苫小牧市、登別市、洞爺湖町、壮瞥町、厚真町、むかわ町、様似町、豊頃町、釧路町、釧路市、厚岸町、浜中町、白糠町、標茶町、弟子屈町、鶴居村
主な訓練内容	情報伝達訓練、住民避難訓練、避難所運営訓練、情報収集訓練、広域避難訓練、物資輸送訓練、救出救助・医療救護訓練	

5 参加機関等

公的機関：北海道警察、陸上自衛隊北部方面隊、北海道開発局など

民間企業等：NTTドコモ、北海道電力、北海道エアポートなど 約40機関

6 訓練のポイント

- (1) 日本海溝・千島海溝沿いの6振興局管内による実施
- (2) 新たな津波浸水想定・被害想定を踏まえた訓練
- (3) 多数の防災関係機関が参加・連携した実働訓練による災害応急対策

※新型コロナウイルスの感染状況に応じ、予定変更の可能性あり。